

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
井原市市民活動センター
715-0019 井原市井原町352-1
TEL0866-62-9090 (FAX兼)
http://www.ibara.ne.jp/~katudou/
E-mail:katudou@ibara.ne.jp
編集/NPO法人市民交流
ネットワーク井原

《教室の概要》

- 【楽器】 トーンチャイム
- 【定員】 10名
- 【料金】 1回1時間 500円 (初回無料)
- 【会場】 つどえ〜る 2階会議室
- 【講師】 音楽療法士 野宮 弘恵
- 【窓口】 050-3707-0715 (野宮) 0866-62-9090 (つどえ〜る)

音楽療法で若返り教室

美しい音色楽しむ

音楽療法で若返り教室(野宮弘恵代表)が5月12日、つどえ〜る2階会議室で開かれました。教室は午後1時30分に始まり、受講者10人が音域の違うトーンチャイムを手に「きらきら星」や「かえるの合唱」などの演奏を約60分間楽しみました。

認知症予防効果が大きいといわれている音楽療法



音楽療法士・歌唱療法士の野宮講師はこれまで

講座(15人以下)も受け付けています。

高齢者福祉施設やサロンで音楽療法を実施してきましたが、受講を希望する市民の声も多いため、つどえ〜る登録団体に加入。活動の場を広げる形となりました。

この教室は新型コロナウイルス対策と楽器の数の都合上、毎回の定員は10名で、一回の受講料は一人500円。サロンや自宅向けの出前講座(15人以下)も受け付けています。

ゴーヤ配布



井原高校で育苗 SDGs&フォトコン

つどえ〜るのSDGs関連事業としてスタートするゴーヤの苗の無料配布が4月17日、行われました。



つどえ〜る関係者からゴーヤの苗を受け取る人たち

これは国連が推奨しているSDGs13番目の「気候変動に具体的な対策を」に呼応したPR活動をの一環。ツル性植物ゴーヤの「緑のカーテン」で強い日差しを遮り、温室効果ガス二酸化炭素

削減の一環。ツル性植物ゴーヤの「緑のカーテン」で強い日差しを遮り、温室効果ガス二酸化炭素

コロナで利用激減

つどえ〜る

つどえ〜るの令和2年度年間来館者数は13316人(前期6152人・後期7164人)と、対前年度比で23・8%減少しました。

(CO2)排出量を削減する省エネ運動につなげていこうというのが狙い。「家族と緑のカーテン」をテーマとするフォトコンテストにもつながっています。

地元井原高校園芸科の協力を得て、苗300鉢

が配布されると知って訪れた市民約70人へ、苗4ポットと栽培の手引書が渡されました。

苗を受け取った女性の一人は「ゴーヤを植えるのは初めて。成長が楽しみです」と笑顔で話していました。



令和2年度は年間を通して新型コロナウイルス

か分からない状況です。施設利用者にはマスク着用は無論、手指の消毒など基本的マナーを徹底していただきたい。ワクチンの接種効果によって、コロナウイルス感染が終息に向かうことを願っています。

の影響を受け、自主事業も自粛。来館者は当初、半減するのではないかと予想もありました。

しかし、換気や消毒など、可能な範囲のコロナ対策を施して事業をほぼ実施したことから、結果的には平成28年度並みの利用者数となりました。

当施設指定管理者のNPO法人市民交流ネットワーク井原の関係者は「ウイルスに翻弄される社会情勢がいつまで続くか分からない状況です。施設利用者にはマスク着用は無論、手指の消毒など基本的マナーを徹底していただきたい。ワクチンの接種効果によって、コロナウイルス感染が終息に向かうことを願っています。」

手話 無料 体験講座 参加者募集

手話に関心をもつ人が増える中、つどえ〜るでも7年前から毎年2回、無料体験講座を行ってきました。

本年度も井原市聴覚障害者協会及び井原手話サークルの協力を得て、下記のとおり開催します。奮ってご参加ください。



- 【とき】 ①6月13日(日) 13:30~15:30
- ②7月11日(日) 13:30~15:30
- 【申込】 井原駅前通り つどえ〜る 電話62-9090 ※事前申込が必要です ※①②いずれかでも可

つどえ～る登録36団体

- (☑はNPO法人 氏名は代表者)
- 備中西商工会青年部美星支部 (酒井 良樹)
 - ☑ まちづくり岡山ネットワーク (山木 一郎)
 - さくらの家 (井上 知恵)
 - 樺の杜塾 (藤井 護)
 - 鳥羽踊り保存会 (佐藤 和行)
 - 井原町まちづくりの会 (山岡 弘幸)
 - ☑ はっぴいひろばとまとさん家 (曾根 勝)
 - ☑ 井原はばたき会 (中島 知子)
 - 井原アローズジュニア (高村 誠)
 - 五味会 (宮本 幸枝)
 - ボランティアガイド井原 (北川 有紀)
 - 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (藤井 和海)
 - 倉掛自治連合会 (片岡 秀憲)
 - 井原市文化協会洋画部 (妹尾 均)
 - 井原スポーツ少年団BBC (高木 繁光)
 - たかやランニングクラブ (高木 完二)
 - 井原ライトクラブ (西村 祐子)
 - 井原市グラウンドゴルフ協会美星会 (田辺 建一)
 - 猪清サロン スミレクラブ (猪原 晨之)
 - 井原手話サークル (細羽 俊廣)
 - サロンあすは (山岡由紀恵)
 - ☑ あんしん (大郷 隆久)
 - 北山ひまわり会 (藤井 裕史)
 - ☑ やさい塾 (井上 輝彦)
 - めだかの集い (丸山 敬介)
 - 井原笑いヨガ・キラキラ (畑地 泉)
 - 倉掛パソコンクラブ (佐藤 敏弘)
 - ☑ よしいかけはし (河合 恭廣)
 - 一般社団法人 未来野良 (野中 裕)
 - 青野走ろう会 (渡辺 光夫)
 - 井原まち歩きの会 (藤井 莞二)
 - 県の里まちづくり推進協議会 (岡田 章文)
 - 森近運平を語る会 (森山 誠一)
 - 井原ゴルフキッズクラブ (西山 徳之)
 - 音楽療法で若返り教室 (野宮 弘恵)
 - ☑ 市民交流ネットワーク井原 (渡辺 研一)

高屋駅～経ヶ丸～井原

つどえ～るウォーク12km



高山寺本堂前(高屋町)

井原まち歩きの会主催

つどえ～る登録団体の井原まち歩きの会(藤井莞二代表)主催のつどえ～る歴史探訪ウォークが4月5日、市民30人が参加して行われました。

アート列車に乗車

出発地点はつどえ～る。井原駅から子守歌の里高屋駅までアート列車で移動でき、皆の表情に笑顔が。



下山後の街並み散策では、高屋町出身の声楽家上野町の生家に立ち寄り、藤井莞二・森昭二両氏の中国地方の子守歌に関する説明写真真下に耳を傾

きました。その後、経ヶ丸林道を歩き、731年開創の高山寺に到着。釈任職の案内で国指定重要文化財の地藏菩薩立像・不動明王坐像等を拝観しました。記念撮影後、再び林道へ。ドラゴンハウス脇を通り、山頂で昼食。

午後1時過ぎに林道へ戻り、青空と新緑のコントラストを堪能しながら約1時間少々下ると、井原町清迫へ。小田川を左手に眺めながら、花びらの散った小田川堤を南下し、午後2時ごろ全員つどえ～るへ帰着。約12kmのウォーキングを無事に終えました。

■みんなの学びの映画会

生涯学習とまちづくりの振興寄与を目的にSDGsに関連するドキュメンタリー映画を中心に観賞し、上映後の参加者同士の交流時間で学びを共有する映画会開催します。

- ①「プラスチックの海」
とき：6月6日 9:30開場 10:00上映
- ②「0円キッチン」
とき：6月6日 14:00開場 14:30上映

※新型コロナの状況等により当日会場使用不可の場合は、Zoomを使用したオンラインで開催。お知らせは右の「みんな映オープンチャット」QRコードで。
主催：みんな映実行委員会
後援：井原市・井原市教育委員会
電話：080-1942-0825
メール：miranora.org@gmail.com



■緊急事態宣言で休館

つどえ～るでは、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出に伴い、5月16日から5月31日まで休館します。

■緑のカーテン写真コンテスト

つどえ～るでは「家族と緑のカーテン」をテーマに“SDGsつどえ～る写真コンテスト”を実施します。ゴーヤと家族の笑顔を重ね合わせた心温まる作品をお寄せください。

- 【応募方法】
・受付：2021年9月1日～9月19日
応募票に必要事項を記入し提出してください。
・申込窓口：市民活動センター つどえ～る 井原市井原町352-1 TEL0866-62-9090
- 【作品展示】
・とき：10月3日～10月31日
- 【主催】
井原市市民活動センター・つどえ～る

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
注) コピー印刷等は実費が必要です
注) 本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
注) 倉庫の使用はご遠慮願います
注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室 (机15・椅子30)
9:00～17:00 1時間 200円
17:00～21:00 1時間 300円
冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注) 月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
注) ご利用には事前の申し込みが必要

